

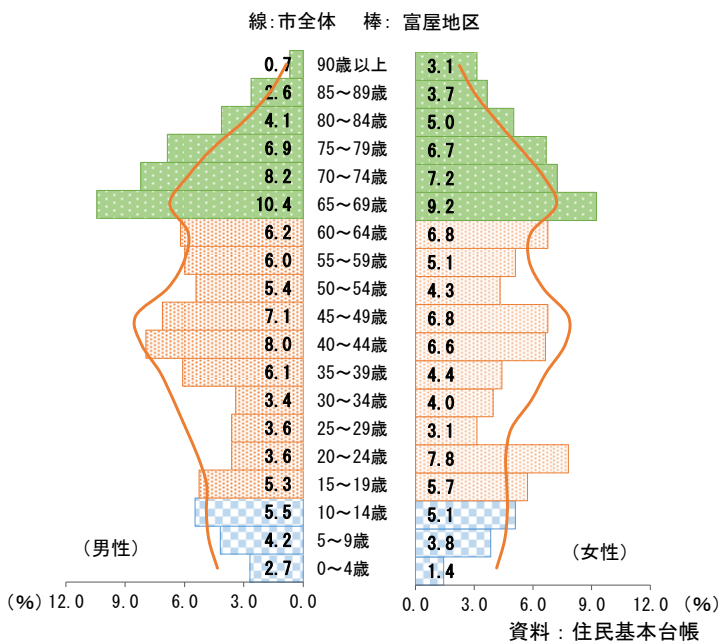
19 富屋地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：4,228人（男性1,936人，女性2,292人）
 - ・世帯数：1,868世帯（1世帯当たり2.26人）
 - ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：1,861人
 - ・高齢化率：34.1%（市全体24.5%）
 - ・要介護認定率：17.3%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.3%	13.6%
15~64歳	54.7%	61.9%
65歳以上	34.1%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	83.0	61.6
老年人口指数	62.3	40.1
年少人口指数	20.6	21.5
老年化指数	301.9	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	9.8%	2.6%
第2次産業	30.0%	26.8%
第3次産業	60.3%	70.6%

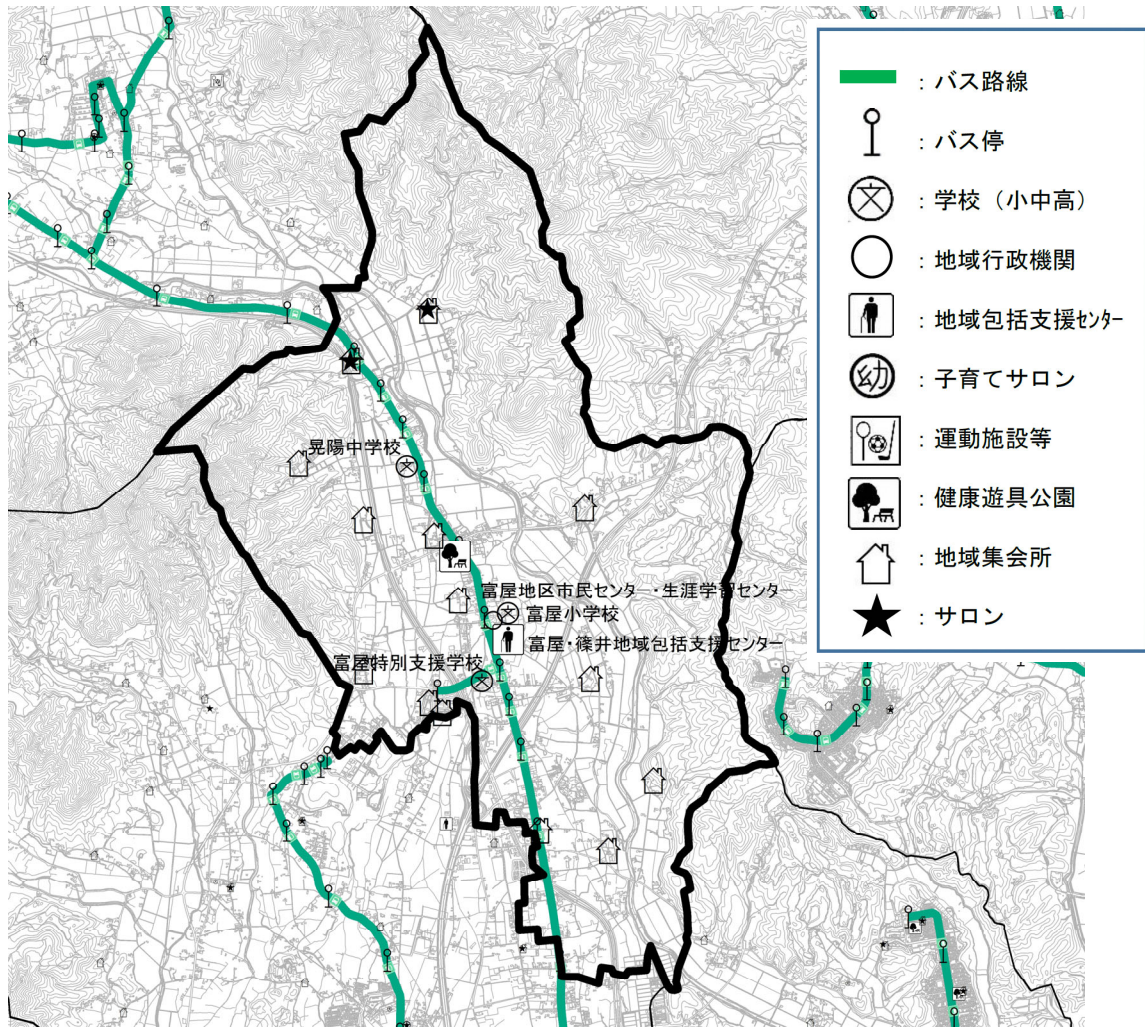
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	13自治会
	加入世帯数	1,214世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・防災（避難）訓練 ・不法投棄パトロール ・環境点検活動 ・二宮堰公園の除草・清掃活動 ・通学路点検活動 	
スポーツ行事	5月：健康づくりハイキング 6月：輪投げ大会 7月：球技大会，グランドゴルフ大会 9月：ファイト！とみや（富屋小運動会と合同の体育祭） 10月：ソフトバレーボール大会，高齢者体育大会 1月：総合ソフトバレーボール大会	
地区イベント	8月：ますつかみ大会 9月：敬老会 10月：歩け歩け大会 11月：とみやふるさとまつり，文化祭，福祉まつり，とみやそばまつり 1月：タコあげ大会，富屋まちづくり懇談会	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	55 本	運動施設等	0 施設
バス停	12 箇所	健康遊具公園	1 箇所
駅	0 駅	地域集会所	14 箇所
学校（小中高）	3 校	ふれあい・いきいきサロン	5 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	0 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	6 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	2 施設

【地域の質的状況】

- ・ 富屋地区は、豊かな自然や景観に恵まれているとともに、先人の築いた貴重な文化遺産が多く残っており、歴史と伝統に守られている地域である。地区内には東北自動車道が通り、徳次郎インターチェンジが設けられており、宇都宮北道路が開通し、日光や首都圏、東北地方を結ぶ交通の要衝となっている。また、地区内には、地域内交通「わくわくとみや号」が運行されており、住民の利便性を高めている。
- ・ 産業については、農業が基幹産業であり、地区内に中小規模の製造業、食品産業が立地している。なお、観光業としては観光農園のほか動物園や温泉等の施設がある。
- ・ 地域内には、市営山王住宅があり、建て替えなども行ったことから世帯数がやや増加傾向にあったものの、現在は人口は大幅に減少しており、高齢化の進行も顕著である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成30年度）等

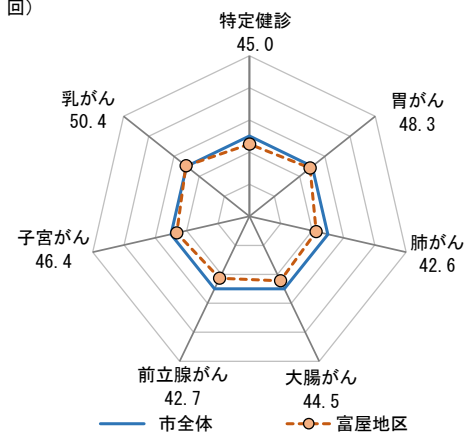
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

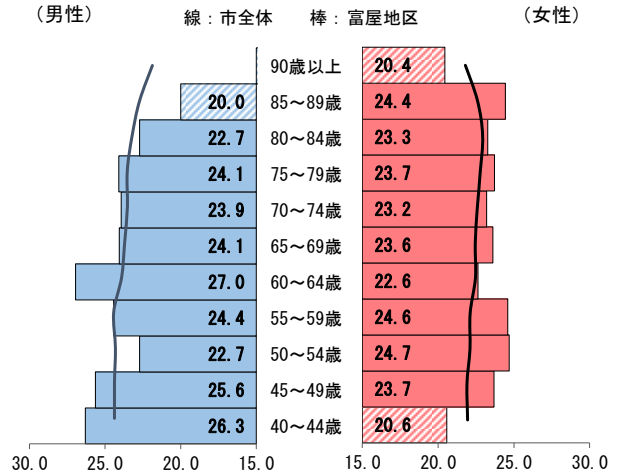
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
乳がん：30歳以上 (女性のみ) (40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

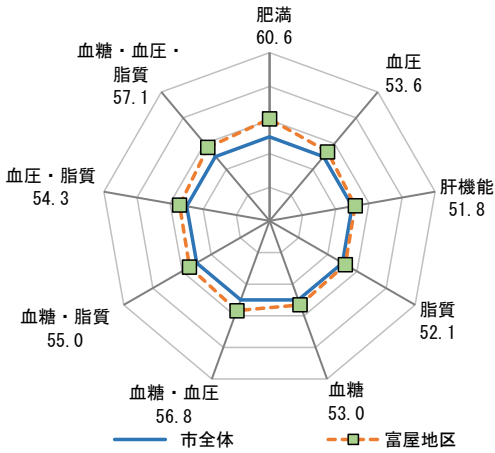
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

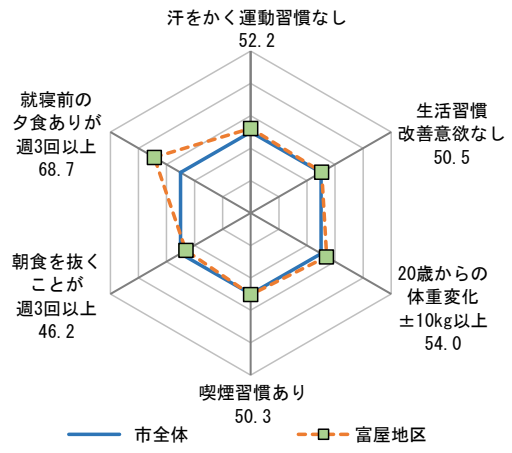
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

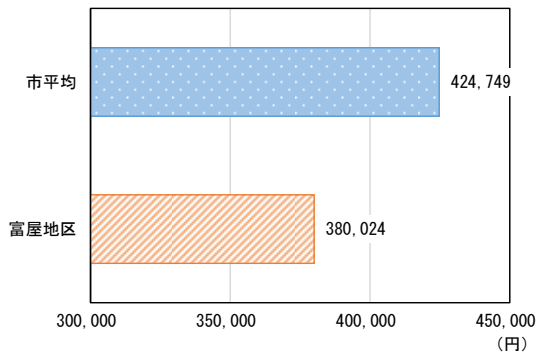


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

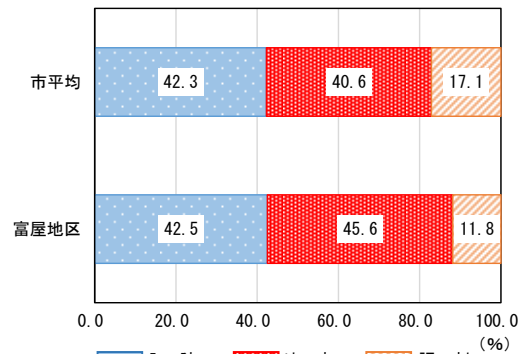
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	4.19% (=)	4.21%
高血圧症	4.31% (=)	4.34%
脂質異常症	3.00% (↓)	3.65%
高尿酸血症	0.11% (=)	0.09%
脂肪肝	0.60% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.29% (=)	0.33%
脳出血	0.31% (=)	0.40%
脳梗塞	1.35% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	3.58% (=)	3.64%
心筋梗塞	1.11% (=)	1.02%
がん	7.94% (↓)	8.80%
筋・骨格	10.37% (=)	10.49%
精神	1.52% (↓)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.51% (=)	0.25%
慢性腎不全	5.79% (↓)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	1,440人	
認定者数	249人	15.6%
認定率	17.3%	

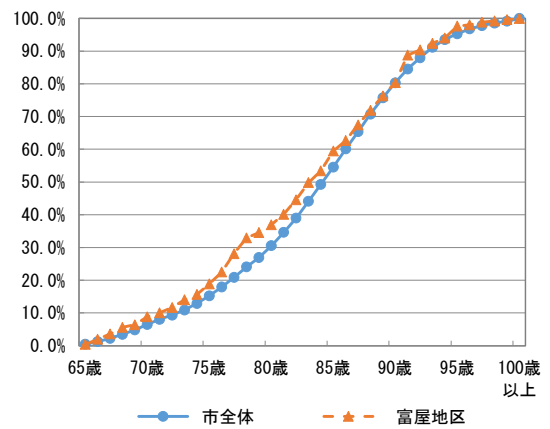
【内訳】	人数	構成比		
			人数	構成比
要支援	要支援1	32人	34.5% (↑)	30.9%
	要支援2	54人		
要介護	要介護1	27人	36.5% (↑)	34.1%
	要介護2	64人		
	要介護3	28人		
	要介護4	24人	28.9% (↓)	35.0%
	要介護5	20人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

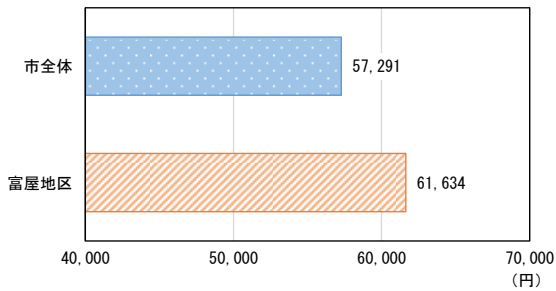
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

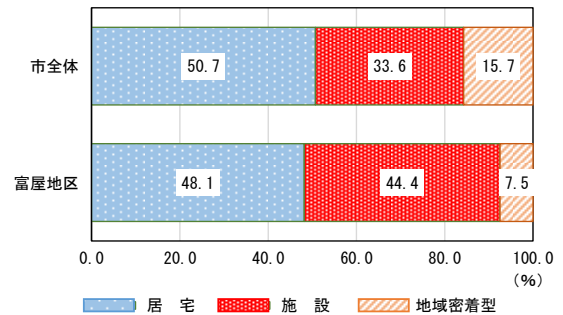
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

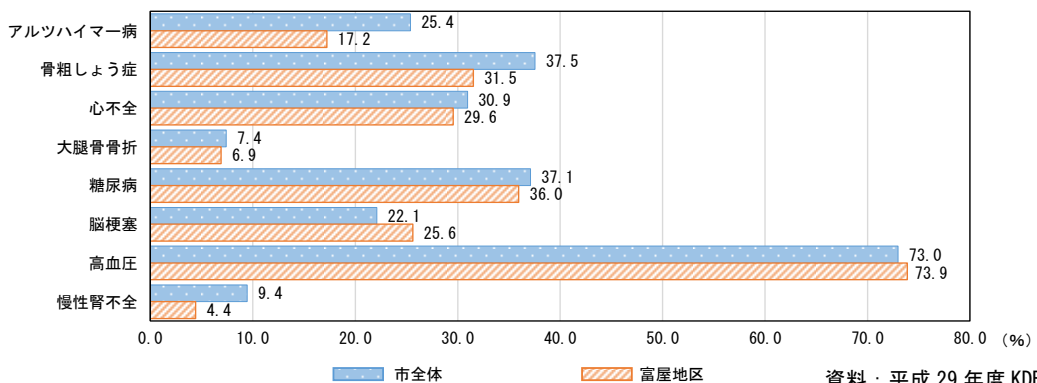
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

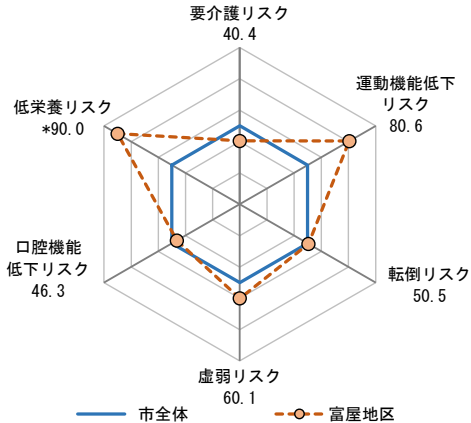


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

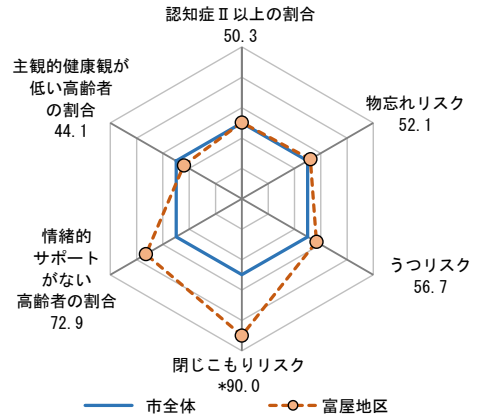
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



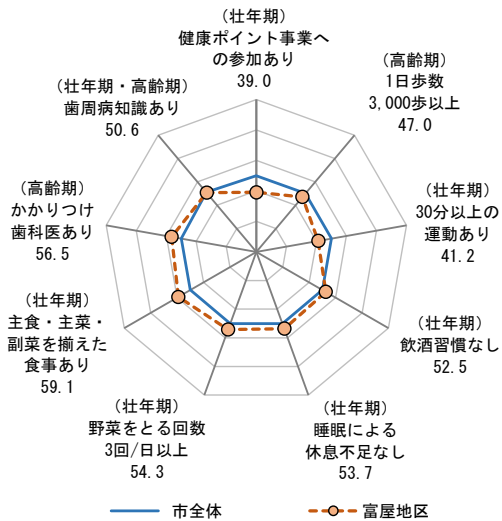
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



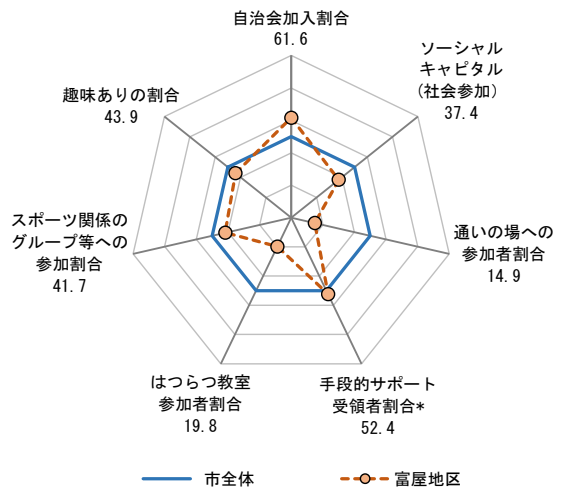
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

P. 14 参照

① 介護健康度

11.36点/20点
[26位/39地区]



② 生活習慣健康度

11.18点/25点
[38位/39地区]

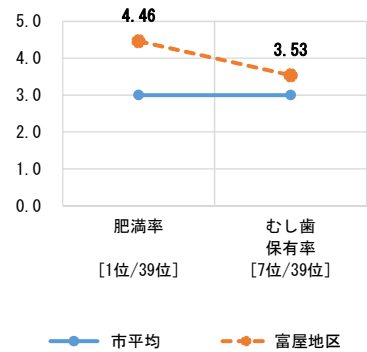
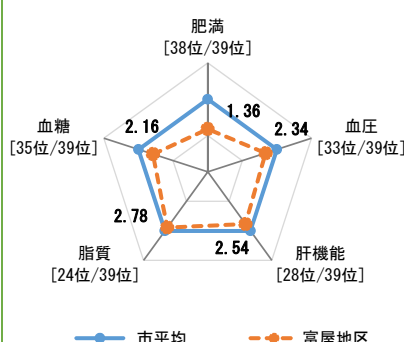
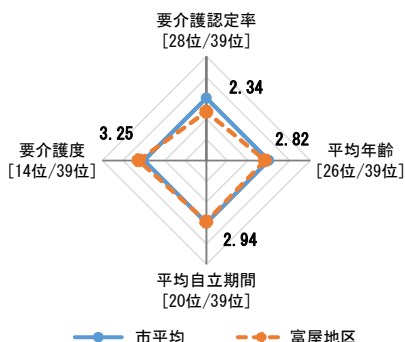


③ 子ども健康度

7.99点/10点
[2位/39地区]



[関連指標]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の割合が高い。
- ・ 防災（避難）訓練等のほか、小学校の運動会と合同で行う「ファイト！とみや」（体育祭）をはじめ、ソフトバレーボール大会、とみやふるさとまつりの開催など、地域活動が盛んな地域である。
- ・ 日光街道沿いにバスが走っているが、それ以外の路線なく、歩いて行ける運動施設は少ない。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」「肺がん」「前立腺がん」「大腸がん」が低い。
- ・ BMIは市全体に比べて男性は「40～49歳」「60～64歳」が高く、女性は45歳以上のすべての年齢で高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「肥満」が特に高く、「血糖・血圧・脂質」「血糖・血圧」が高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」は特に高く、「20歳からの体重変化±10kg以上」「汗をかく運動習慣なし」はやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて低いが、医療費の内訳は、市全体に比べて「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」「脂肪肝」が約2倍高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて高く、要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「脳梗塞」が高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べて高く、サービス別介護給付額の割合は「施設」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」「運動機能低下リスク」が極めて高く、「虚弱リスク」は特に高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」「情緒的なサポートがない高齢者の割合」が極めて高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「30分以上の運動あり」は低く、「健康ポイント事業への参加あり」が特に低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」は特に高く、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「趣味ありの割合」は低く、「ソーシャルキャピタル（社会参加）」が特に低く、「通いの場への参加者割合」「はつらつ教室参加者割合」が極めて低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」の点数は市平均と比べて同等であるが、「要介護認定率」は低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」「血糖」の点数は市平均と比べて低いが、「肥満」は特に低い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」の点数は市平均と比べて高く、「肥満率」は特に高い。

イ 地域の課題

- ・ 富屋地区においては、BMIは、市全体に比べて男女ともほとんどの年齢層において高く、生活習慣病リスク保有率も「肥満」が高く、「血糖・血圧・脂質」の複合項目の保有率が高いことから、メタボリックシンドローム予防のための取組が必要である。行動特性は「就寝前の夕食ありが週3回以上」や「汗をかく運動習慣なし」が高く、生活習慣は「健康ポイント事業への参加あり」が低い等、運動習慣が低い。肥満リスク保有率と汗をかく運動習慣、健康ポイント事業への参加と生活習慣健康度については相関があり、肥満リスクを減らすために、運動の重要性や正しい運動方法の情報提供を行うなど運動の定着化を図る必要がある。
- ・ 介護健康度は、市平均と同等であるが、「低栄養リスク」や「運動機能低下リスク」の割合は高く、社会参加・社会的ネットワークがいずれも低い。ソーシャルキャピタルと介護健康度は相関があり、高齢者の健康の保持増進や介護予防を推進することが重要であることから、身近な地域内での外出や交流の機会を増やすことで社会参加を促し、フレイル予防を含めた介護予防の充実を図る必要がある。